

## みずほCustomer Desk Report 2018/11/14 号(As of 2018/11/13)

国際為替部 為替営業第二チーム

## 【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	113.70	1.1223	127.59	1.2857	0.7174
SYD-NY High	114.14	1.1294	128.73	1.3047	0.7224
SYD-NY Low	113.58	1.1217	127.50	1.2844	0.7164
NY 5:00 PM	113.83	1.1288	128.47	1.2969	0.7217
NY DOW	25,286.49	▲ 100.69	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	7,200.88	0.01	日本10年債	0.1100	▲ 1.00bp
S&P	2,722.18	▲ 4.04	米国2年債	2.8932	▲ 3.29bp
日経平均	21,810.52	▲ 459.36	米国5年債	2.9832	▲ 5.65bp
TOPIX	1,638.45	▲ 33.50	米国10年債	3.1406	▲ 4.41bp
シカゴ日経先物	21,785.00	▲ 15.00	独10年債	0.4080	1.00bp
ロンドンFT	7,053.76	0.68	英10年債	1.5195	6.90bp
DAX	11,472.22	146.78	豪10年債	2.7205	▲ 1.95bp
ハンセン指数	25,792.87	159.69	USDJPY 1M Vol	6.68	▲ 0.03%
上海総合	2,654.88	24.36	USDJPY 3M Vol	7.09	0.01%
NY金	1,201.40	▲ 2.10	USDJPY 6M Vol	7.51	▲ 0.12%
WTI	55.69	▲ 4.24	USDJPY 1M 25RR	-0.70	Yen Call Over
CRB指数	184.54	▲ 3.45	EURJPY 3M Vol	8.96	0.08%
ドルインデックス	97.11	▲ 0.43	EURJPY 6M Vol	9.27	0.01%

東京	東京時間のドル円は113.70レベルでオープン。序盤は前日の米株下落を受けて日経平均株価が一時700円超急落したことで、ドル円は113.58まで下落。しかし日本株が下げ止まり、売られていた人民元や中国株が上昇する中、中国の劉鶴副首相が訪米するとの報道もあり、ドル円は114.04まで反発。その後はやや上げ幅を縮小し、113.97レベルで海外市場へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は113.97レベルでオープン。ドル円固有の材料が乏しい中で値幅は113.91~114.14円と限定的。113.95レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.1245レベルでオープン。ロンドン朝方、独11月の景況感が引き続き悪化すると1.1222に低下するも、12日に年初来安値を更新したこともあり、その後はやや買戻しが入り1.1271まで上昇し結局1.1260レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2885レベルでオープン。ブレグジットの報道が交錯する中、相対的にはブレグジット合意期待が高まり1.2965まで買われ1.2951レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場で円買いが強まり113.58まで下落したドル円は中国副首相が米国と貿易について再び協議を開始するとの報道を受け、リスク回避の動きが後退したことから114.14まで反発し、113.95レベルでNYオープン。NY朝方はブレグジットに関する協議が合意間近との楽観的な見方に、ポンドとユーロが上昇する展開にドル円は113.77まで下落。その後は英国が離脱条件でEU側と草案で合意したとの発表を受け、ポンド円、ユーロ円が上昇する動きにドル円は連れて114.04まで戻す。NY午後はトランプ大統領がOPECに対して減産しない様に働きかけていることを受け、原油価格が1バレル55ドルを割り込む展開。石油関連企業株が売られたこと等から米株が軟調に推移する中、ドル円は113.73まで反落し、113.83レベルでクロスした。一方、ブレグジット合意期待から下げ渡ったユーロドルは1.1260レベルでNYオープン。NY朝方は狭いレンジでの推移が暫く続くが、前述のブレグジット草案で合意とのニュースを受け、1.1294まで戻す。しかしイタリア政府が来年度の財政赤字をGDP比2.4%と予算案の主要部分を維持し、EU側の修正案提示に応じない姿勢をみせたことから、1.1252まで反落。NY終盤に掛けてはドル売りが再び強まったことから1.1292まで戻し、1.1288レベルでクロスした。

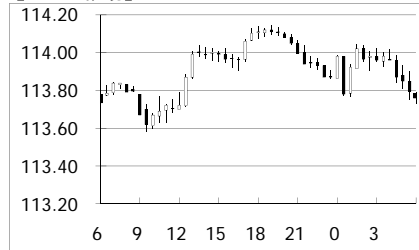
## 【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月13日	16:00	独	CPI(前月比/前年比)・確報	10月 0.2%/2.5%
	18:30	英	ILO失業率(3ヶ月)	9月 4.1%
	19:00	独	ZEW調査(現状/期待)	11月 58.2/-24.1
				65.0/-26.0

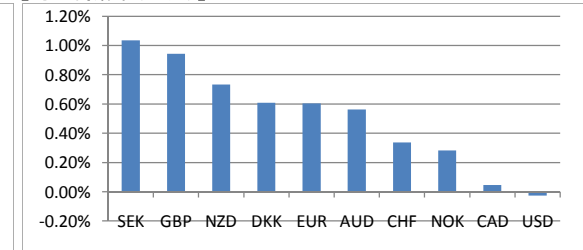
## 【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月14日	08:50	日	GDP速報(年率/季調済/前期比)・速報	3Q -1.0%
	11:00	中	鉱工業生産(前年比)	10月 5.8%
	16:00	独	GDP(季調済/前期比)・速報	3Q -0.1%
	18:30	英	CPI(前月比/前年比)	10月 0.2%/2.5%
	19:00	欧	GDP速報(季調済、前期比/前年比)	3Q 0.2%/1.7%
	22:30	米	CPI(前月比/前年比)	10月 0.3%/2.5%
	22:30	米	CPIコア(前月比/前年比)	10月 0.2%/2.2%
11月15日	08:00	米	パウエルFRB議長講演	-

## 【ドル円相場】



## 【対円騰落率(日次)】



## 【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.20-114.20	1.1250-1.1350	127.50-129.50

## 【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円は反落した。英国と欧州連合(EU)が離脱協定の草案で合意したことを受け、英ポンドとユーロが上昇。ドルが下落する展開にドル円も114円付近から113円後半まで下落。その後は、再び114円台を回復する場面もあったが、原油相場が3年ぶりの大幅下落となったこと等から、ドル円は再び113円後半まで反落した。本日の東京時間のドル円は、上値が重い展開を予想する。続落する米株など、不安定な株式市場を背景に、本日もアジア株式市場への動向が注目される。また、原油価格の大幅な下落を受け、景気減速懸念が意識されリスクセンチメントの悪化に繋がらないか注視したい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 菊池・田家